

小石川中等教育学校の現在の様子について

紫友同窓会の皆様には日頃より大変お世話になっております。

3学期は1月4日(月)から始まり、前期課程の教室には書初めが展示されるなど、この時期ならではの教育活動も行っております。生徒昇降口では毎日サーモカメラによる検温を実施し、教室には今年度の教育支援で検討していただいた加湿器を設置し、換気や消毒など感染症予防対策を講じながら日々、生徒が元気に学校生活を送ることができるようにしております。お陰様で学校内での感染によるクラスターなどもなく、健康に勉学に励むことができております。6年生は大学入試共通テストを無事に終え、現在、受験の真ただ中におります。

生徒会活動も工夫して行っております。昼食時には前を向き会話をせずに食事をするようになっておりますので、放送委員会が音楽を流してくれています。保健委員会は、教室前の手指消毒液、アルコールなどの残量を調査したり補充したりしています。来週にはリモートでの生徒総会を予定しています。ただ、緊急事態宣言の中、分散登校(現在は週1回、学年ごとにリモート学習日を設定しています。)、時差通学(早い時間からの通学が可能で、授業後はすぐに帰宅しています。)、部活動の禁止など、多くの制約がありますので、その中でできることを考え、実施しています。

今年度は3年生の海外語学研修。5年生の海外修学旅行、イギリスのカーディフ大学への研修派遣など、渡航する行事は全て中止となりましたが、来年度の実現に向けて検討しているところです。3月には3年生がオーストラリアの姉妹校とオンラインで交流を行う予定になっております。

その他、化学グランプリでの金賞や日本学生科学賞での全国予備審査進出、ロボカップジュニア2021東京神奈川ノード大会3位、全国高等学校総合文化祭写真部門優秀賞など、積極的に大会等に参加して成果を上げております。

紫友同窓会の皆様には、今後とも本校の教育活動を見守り、応援していただければ幸いです。

